

二十七日午後六時十分三宮駅着來神し西村椒羅に
挨拶す。

三 芳働代表一行

二十七日午前九時五十分三宮駅着來神す

(伊川村顧問は十時十分阪神電車にて三宮法
極岡は神戸自宅より)

かゝる當日前十一時政府代表及資本家代表等
一行は、教台の自働車を第四突堤に乘り付け
華麗なる紳士、婦人、令嬢連約百余名の見送りの中
に乗船し直ちに船室に安を満しぬ

芳働代表乗船及出帆時の状況
本日前九時神戸聯合會事務所屬の各坊働連合員等

約百余名は之を組合旗を揮きて、芳働歌を高唱
し三宮駅頭に詰め寄り、九時半、右乗船の
鈴木芳働代表一行を迎へ、同じく見送りのため
河津舟の乗船者も各組合員と共に萬歳を
芳働歌を叫び、代表を喜望に擁して元町
通りに出で、途中川村、米宮迄はその見送り人等
を如へて約三百余名の大団となり、六十余歳の
組合旗を高く翻し元町一丁目より海へ通
り出で、第四突堤附近に至るまで地も川も水
もどけり、芳働歌を高唱し、前記兩代表一行
に渾水干一時中芳踏の中を熱知りつゝ乗
船した、かゝる芳働歌はソツカ華やか歌と作り熱